



# かながわ 朝市かわら版

2011年夏号

第5号

発行/かながわ朝市ネットワーク 代表 高久直輝 事務局 大場保男 ☎090-5521-7427  
 編集/まちづくり工房「しお風」 代表 神保智子 ☎090-3142-9358 <http://asaichi.hama1.jp/>  
<http://www.scn-net.ne.jp/~shikaze/asaichinet.html>

☆今年度新規事業として企画で「地域活性化」や「商店街の振興」を目的とした朝市が開催されています。各地で開催されている朝市に「かながわ朝市ネットワーク」の会員が出店し、より多くの集客と会員相互の交流を図る目的で、「かながわ朝市フェスタ」が企画されました。これは「かながわ朝市ネットワーク」の今年度新規事業です。

昨年開催された「かながわ朝市サミット」が賑わい、会場となつた平塚市八幡大門通りの活性化へのきっかけづくりになつたので、他のところでも要望が強くなりました。そこで、「かながわ朝市サミット」を年一回開催することは別に、各地の朝市の応援として、「かながわ朝市フェスタ」を年二、四回開催することにしました。

☆第一回を座間市相武台前で開催され、被災者支援も行つことで、被災者支援も行つこともありました。



悪天候の中でもぎわつた会場

企画に加えて、座間市相武台前で五月二十九日(日)に開催しました。

あいにく台風が到来しましたが、申し込みがあった五十四店のうち、三十店近くが出店を希望し、実施されました。

台風でも午前十一時から午後三時まで終日賑わい、三千名くらいの集客。激しい雨の中を賣い物にきてくださったお客様が笑顔で出店者とのコミュニケーションも楽しんでいました。

## 台風にも負けず座間市相武台前に笑顔とふれあいがつながりで賑わいを『かながわ朝市フェスタ』

ジ出演者も交えて交流会が催されました。ここでも荒天にもかかわらず、実施して成績があげられたことやつながりの感動がみなさんの口ぐちから語られました。

や商品のこだわり、そして人ととのつながりが感じられる朝市の魅力がお客様にも伝わったからだと思います。

今回は福島の農産加工品の販売支援も行う目的もあり、いわき市の生産者も出店し、農産物や加工品も販売され、あつという間に完売してしまいました。



いわき市(福島県)の生産者の出店



感動の中活発な意見交換が行われた交流会

「かながわ朝市ネットワーク」の企画として福島の逸品「会津地鶏」の卵を販売しました。美味しい卵だから、販売が不得手なスタッフが雨でも販売数をこなすことができました。

☆交流会も盛り上がりで、朝市開催後午後四時からスタッフや出店者、野外ステー

◆三崎港町まつり◆  
**日時/10月23日(日)  
 8:00~16:00**  
**場所/三崎魚市場**  
 三浦半島の食と物産展  
 かながわ朝市ネットワークの仲間も出店します!  
 問合せ ☎090-3345-5852(土山)

また、それぞれの朝市が抱える課題に保健所対応があり、朝市の魅力は笑顔と元気であること、「雨の場合は雨の日サービスを徹底して、雨ならではの朝市の魅力を出しては」という意見も出されました。

朝市の魅力は笑顔と元気であること、サービスを徹底して、雨ならではの朝市の魅力を出しては」という意見も出されました。